

一般国道58号 上之屋交差点
” 右折2車線供用の効果 ”

- 国道58号上之屋交差点では、慢性的な渋滞の解消に向けて、今年7月から来年3月完成の予定で、交差点改良事業を行っています。
- 年末に予想される、新都心地区への右折車両による渋滞悪化に対応するために、去る12月21日（土）AM6：00に、右折車線を2車線化し、先行して暫定供用しました。
- この度の、新都心地区への右折車線の2車線供用により、
 - ①渋滞長：200m～300m → 60m～150m
最大：330m → 160m
 - ②交差点通過時間：6分～8分 → 1分～3分
最大：9分 → 4分と事前予測どおり渋滞長、交差点通過時間も約半分に短縮しています。
- 今後、仮設的に設置している区画線のやり換え、車道の排水性舗装へのやり換え、歩道整備などを行い3月に完成型で供用の予定です。
- なお、本格的な整備効果調査は、今後、交通の流れが落ち着くのを待って行う予定です。
- また、天久交差点も来年3月供用に向けて、右折車線延長などの交差点改良事業を行う予定です。

平成14年12月26日
沖縄総合事務局 南部国道事務所

問い合わせ

南部国道事務所
副所長

の は
饒波

TEL 098-861-2336
交通対策課長 上原

1. 事業の概要

- 事業名称 国道58号 上之屋交差点改良事業
- 事業期間 平成14年度（平成14年7月～平成15年3月）
- 事業内容
 - ・右折車線の2車線化、歩道整備、排水性舗装等
 - ・天久～上之屋交差点間の照明灯設置
- 概算事業費 2億6千万円
- 今回暫定供用した事業内容
 - ・右折車線の2車線化
- 今後施工する事業内容
 - ・歩道の舗装、車道の舗装など、今回の暫定供用に影響しなかった事業内容や影響しなかった事業範囲の施工

2. 右折2車線での供用

- 県都那覇市の北西部に位置する面積約214haの区域は、昭和62年5月に米軍から全面返還され、那覇新都心として土地区画整理事業により整備が進められています。
- 国道58号上之屋交差点は、新都心を東西に走る4車線の市道天久安里線と6車線の国道58号が交差するT字型交差点で、平成9年8月に供用しました。しかしながら、新都心の整備が進む中、国道58号泊高橋方面から新都心へ向かう右折車両の交通量が増加し、平成12年度において、当面の措置として右折車線の延伸（50m→250m）を行い右折車両滞留にともなう直進交通の阻害対策を図りましたが、抜本的な渋滞解消に至っていませんでした。
- 那覇新都心においては、大型ショッピングセンター、映画館も開業し、今後は官公庁合同庁舎などの建設が予定され、益々渋滞交差点として拍車がかかることが予想されます。
- また、大型ショッピングセンター、映画館の開業により、年末に予想される、新都心地区への右折車両による渋滞悪化に対応するため、年末前の暫定供用を目指し、新都心地区への右折車線の2車線化を優先して整備して来ました。
- この度、優先して整備してきた、右折車線の2車線化が完成したため、全体の事業完成を待たずに、クリスマス前の12月21日（土）AM6:00に先行して暫定供用開始しました。
- 今後、仮設的に設置している区画線のやり換え、車道の排水性舗装へのやり換え、歩道整備などを行い3月に完成型で供用の予定です。

3. 供用の効果【別紙1～3】

- この度の、新都心地区への右折車線の2車線供用により、
 - ①渋滞長：200m～300m → 60m～150m
 - 最大：330m → 160m
 - ②交差点通過時間：6分～8分 → 1分～3分
 - 最大：9分 → 4分と事前予測どおり渋滞長、交差点通過時間も約半分に短縮しています。
- なお、本格的な整備効果調査は、今後、交通の流れが落ち着くのを待って行う予定です。

4. その他

- 同交差点、市道天久・安里線（那覇中環状線）から国道58号向けの左折車線も2車線化し、今年10月から既に供用中です。
- また、天久交差点も来年3月供用に向けて、右折車線延長などの交差点改良事業を行う予定です。

供用の効果

別紙-1





